

# 修了生の活躍事例

## 専門的な知識・技術・実験実習が入社したあとも活きる

高校では文系を専攻していましたが、中学校での職場体験でものづくりに興味をもち、高校の進路指導の先生の勧めで、福山ポリテクカレッジの電子情報技術科に進学しました。

電子情報技術科では、プログラミングや電子回路を学びました。大学校に入学して、何もわからない1からの状態でも指導員のわかりやすい指導により、自信をもてるようになりました。

専門的な知識、技術、実験や実習を通して学んだことを、入社したあとも活かすことができました。

太洋電機産業株式会社

山田 隼輔 さん (23)

福山職業能力開発短期大学校

専門課程

電子情報技術科

令和2年度 修了



## 若年者ものづくり競技大会に出場

大学校では、学んだ知識や技術を活用し、競技大会に出場しました。競技大会の参加にあたっては、制作仲間とともに一つの目標に対して団結し制作を行いました。

わからないところを担当の指導員に質問したりして、チーム全体で作り上げることができました。

## 会社全体を支える存在になりたい

はんだごての生産業務をはじめ、製品の理解を深め、会社全体を支える存在になりたいと思っています。

色々なことに目を向けて、業務に求められるスキルをいち早く習得し、成果を上げることのできるよう成長していきたいです。

ポリテクカレッジで学んだことを実用し、生産業務に役立てることができました。ありがとうございました。

## 就職先企業での活躍

### 山田 隼輔さんの業務

製造部に所属しており、たくさんの種類の製品を生産しています。生産性を向上させるため、作業等の改善活動も行っています。

お客様によりよい製品を届けるために、品質や納期に日々心がけて生産作業を行っています。



### 上司からの声 課長 芳原 様

ポリテクカレッジで実習を積んで基礎能力が備わっているのので、製造部への配属後は適応が早かったです。配属後すぐに製品担当を持ち、現在に至るまで3年間生産活動を続けております。生産管理の傍ら、自ら加工する事もあり学校で学んだ事を活かしております。また、品質を維持しながら生産性を向上する改善活動も取り組んでおります。何事にも、現状で満足しない前向きにチャレンジする姿勢で、一層の活躍を期待しています。



### 太洋電機産業株式会社 (広島県福山市)

当社は、ホビーから産業用ロボットまで幅広い分野をカバーする、はんだ付け関連の総合メーカーです。1965年の設立以来、技術と使いやすさの両面を追求しながら、多品種少量生産体制をいち早く確立、1989年には国内はんだごて生産の6割を占めるに至りました。国内だけに留まらず、アジア各国、ヨーロッパ全域、オセアニア、北米、南米、中近東、アフリカなど海外にも多くの代理店を設置し、取引国は現在60数カ国に及んでいます。

(製品内容)

はんだ付けロボット、温調ハンダこて、セラミックハンダこて、ニクロムハンダこて、即熱ハンダこて、鉛フリーはんだこて、SMTリワークシステム、ハンダこて台、こて先、ハンダ、フラックス、ペースト、吸取線、学校教材、ホットボンダ

### 現在福山ポリテクカレッジの修了生1名が活躍

